



往生山だより



謹賀新年 本年も「チーム入遠野」

教室のそこかしこから元気な笑い声が響いています。学校に主役たちが帰ってきました。例年よりはちょっとだけ短めの冬休みでしたが、正月を十分に満喫した子どもたち、初日から、決められた方法（徒歩・バス）で元気いっぱいに登校しました。

3学期の授業日は50日。学校では昔から、1月は「いってしまう」2月は「にげてしまう」3月は「さってしまう」等と言い、とにかく忙しさだけがとりざたされます。しかしながら、この50日が大切、子ども達にとっては、今年度のまとめと次の学年や次の学校へ進むための準備期間となります。学校としても、今年度の取り組みの成果や課題を明らかにし、次年度の教育（カリキュラム）について、侃々諤々（かんかんがくがく）の議論を戦わせます。ちなみに、昨日配付しました学校評価アンケートの結果は、そのための貴重な資料として活用させていただいています。

昨年の流行語は「ワンチーム」でしたが、本校では「チーム入遠野」を合い言葉にこれまで進んでまいりました。今年も、保護者の皆様、地域の皆様の協力を得ながら、教職員一丸となって、「子ども達のための学校」、入遠野ならではの「地域と共にある学校」をめざします。本年もどうぞ宜しくお願いします。



<獅子奮迅の活躍を!>

子年にちなみ



一昨日の始業式では、校長より今年の干支の子（ねずみ）にちなみ、次のような話をしました。

病原菌を運んだり、汚いところに多く生息したりするネズミは嫌われることも多いのですが、実はすごい能力を秘めています。

- ① あの前歯はとても強く、木の柱どころか、コンクリートにまでかみつく。
- ② 足はあんなに小さいのに意外と泳ぎが上手で、数百メートル泳いだ記録もある。
- ③ とても賢く、ネズミ捕りの罠にはなかなかかからない。

特に③は、最近の研究では、きちんとコミュニケーションをとっているからと考えられています。あそこ餌は毒だぞ、そこには罠がしかけているから注意しろ！なんて会話しているのかも知れませんね。「窮鼠（きゅうそ）猫をかむ」ということわざもある通り、こそぞというときに思わぬ力を発揮するのもネズミです。もっとも、猫にかじりついている姿を想像すると漫画みたいで笑っちゃいそうですが。

3学期は、次の学年につながる大切な学期ですが、昨年も目標を決めて様々なことにチャレンジした皆さんですから、今年も自分の力を信じて様々なことに挑戦しましょう。まだ自分でも気づいていないようなすごい力に気づくかも知れません。がんばりましょうね。

話の最後に、お正月なのでこの機会に、十二支・春の七草・七福神の名前を覚えてしまうとよいことも付け加えました。ご家庭で話題にしてみてください。

1月の予定



月日	内容	月日	内容
1 / 8	3学期始業式・立哨指導	1 7	しおかぜ来校・小中 PTA 役員会
	定期券販売日	2 0	全校集会・児童会活動・ALT 来校
9	発育測定（低）	2 1	甲状腺検査・学校司書来校
1 0	発育測定（中）		図書室開放日
1 3	成人の日	2 2	いりとおっこデー
1 4	学校司書来校・図書室開放日	2 7	児童集会・ALT 来校
	発育測定（高）・起震車体験	2 8	学校司書来校・図書室開放日
1 5	いりとおっこデー・読み聞かせ	2 9	いりとおっこデー・読み聞かせ